

# しゃっちょうは行く!

25

## Broaden your horizons<sup>25</sup> ~さあ、視野を広げて!~



こんにちは! メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。3月5日、6日に4年制最後の薬剤師国家試験が行われました。よく、4年制卒業者は次の国家試験から受験できないのですか? と聞かれますが、受験資格はあります。ただ、240問から345問に増え、足きりが正解率35%から50%に上がるほか、複合問題という新しい形式が出てくるので、合格できるのかは別です(苦笑)。

さて、薬剤師の失業時代が来るなど薬剤師を巡るマイナスの報道が最近よく雑誌に掲載されています。それらは本当なのでしょうか?

右下図のように、一般サラリーマンと比較すると、薬剤師の年収は100万円以上高く、高度専門職種だけあって、大変優遇されています。しかし、同じ高度専門職業であっても弁護士は、年収こそ薬剤師を超えているのですが、現在就職難の状況に陥っています。これは、法曹人口の増加を狙って法科大学院が多数設置されましたが、弁護士の社会的需要が予想より高くはなかったためです。そして、急激に年収が下落しています。それに加え、司法試験は非常に難易度が高く、合格率は30%未満にとどまっていますから、弁護士を目指しても司法試験が大きな障壁となります。

法科大学院ほどではありませんが、薬学部も46大学から74大学に増加しました。しかし、現在薬学部新6年生は9,300人程度です。もともと年間の薬剤師国家試験合格者は9,000人ですから、6年生の多くは国家資格を取得するでしょう。看護師の国試合格者数は年間4.5万人ですから、薬剤師は希少価値の高い資格です。親が子供に就いて欲しい職業の第3位であるのもなすけます。現場の薬剤師の皆さんが、薬剤師の存在価値を社会に発信し、医師不足が叫ばれる今、薬剤師の職能拡大が実現されれば、薬剤師の失業時代などというものは来ません。今こそ薬剤師の底力を見せるときです。ピンチは最大のチャンスなり! 薬剤師地位向上をこの機会に実現させていきましょう!

日本の職業別給与		
1位	内閣総理大臣	5,141万円
2位	最高裁判所長官	5,140万円
3位	プロ野球選手	3,830万円
4位	大臣	3,753万円
5位	横綱(賞金除く)	3,384万円
6位	国会議員	2,896万円
7位	大学教授	1,147万円
8位	医師	1,143万円
9位	公認会計士・税理士	1,037万円
10位	パイロット	1,035万円

13位	歯科医師	724万円
16位	弁護士	680万円
23位	獣医師	563万円
28位	薬剤師	518万円
37位	看護師	460万円
58位	サラリーマン	406万円
79位	栄養士	342万円

(賃金構造基本統計調査と報道資料より抜粋)

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子